

# リポートレッキング

～川はすごいぞ！！川で修行だ！！～

## リポートレッキングとは

「一般に中上流部の川は頻りに曲がりくねっており、その度に変わる風景を楽しみながら上流に向かって上っていく。主に川岸の歩きやすいところをたどっていくが、流れを横断したり、流れの中を逆に逆らいながら上流に向かって歩いたり、大きな石を越え、滝のような流れの段差を越えたり、低い堰堤を登ったり、本能に近いわくわくした運動ができる。それに、清しい流れの感触と、美しい風景が言い得ぬ感動となって身体の奥から湧き出してくる。このようなリポートレッキングは、稀に見る五体と五感をあますことなく使う運動であり、また、川の自然環境を利用したネイチャートレッキングである。」

\*チームリポートレッキング提案書(日本環境倶楽部)より



## 3つのルール

- トレイス・・・移動中は、安全上や川へのインパクトを考慮して1列(トレイスポジション)になって進むが、この時、先頭のリーダーが選んだ安全なコースを一步も間違えずに歩いていくこと。
- グリップ・・・前の人に手を差し伸べられたら、これを拒まず、手を貸してもらい互いに助け合って安全に進む事。2人の手がお互いの手首をしっかりとつかみ合うように手をつなぐ。
- ブレイク・・・移動中とは反対に、隊列を解いて、休憩したり、自由に遊べる時間を設けること。リーダーが川の様子を見て判断して、ブレイクの範囲や時間を明確に宣言する！



トレイス



グリップ



ブレイク



写真は里の楽校2002夏キャンプ 石井氏撮影



守りたいのは命、残したいのはきれいな水と空気

## 協賛各社

黒川医院 菅ヶ谷内科医院  
 青島歯科医院 (株)松浦恒産  
 岡歯科医院 小柳津久男事務所  
 (有)桑原モータース  
 佐野設計工房一級建築事務所  
 服部歯科医院音羽町診療所  
 (株)エクノスワタナベ  
 (株)山田組 大鐘測量設計

## 瀬戸川フォーラム 構成団体

しずおか流域ネットワーク/志太自然ネットワーク  
 (社)藤枝青年会議所/森林組合おおいがわ/静岡県島田土木事務所  
 瀬戸川・朝比奈川非出資漁業協同組合/ふるさと建設の会  
 大井川流域ネットワーク/志太エコクリエイト  
 水土里ネット (大井川土地改良区)

瀬戸川フォーラムのHPもご覧ください。http://www.ryuikinet.gr.jp/setogawa/  
 瀬戸川通信 編集責任者 大井川流域ネットワーク 小田 稔彦  
 島田市中央町31-10 TEL 0547-36-0706

川のみらい・地域のみらいについて考える情報紙

## 瀬戸川通信 第12号

発行 瀬戸川フォーラム 平成15年 9月30日



藤枝市本郷瀬戸川左岸 瀬戸谷温泉「ゆらく」

## せと川里の楽校2003 夏休み子どもキャンプ

NPO法人里の楽校は、毎年恒例の夏休み子どもキャンプを8月7日から10日までの3泊4日の日程で行いました。

今年のキャラクターは滝沢ばんばあの「アカザ」で「命のつながり」をメインテーマに藤枝市宮原、助宗、瀬戸谷を舞台に行われました。

例年に比べ早い時期から申込みが殺到して参加者の決定に苦慮しましたが、小学生64名の参加を決定し、地域の農家を含む本部スタッフ20名、大学生リーダー16名、中高生のサブリーダー8名、プログラムリーダー14名、ボランティアスタッフ25名の総勢147名による地域



川がわしらを  
育ててくれた  
べし！

## 台風襲来(大雨によりキャンプサイトから待避)

当初日本海側への通過が伝えられた台風の余波により、キャンプ初日の深夜2時頃から風雨が強まり堤防上のキャンプサイトの一部でテント内に浸水が広がり始めた。深夜ということもあり判断が難しかったが、当初から避難場所として予定していたリハビリテーション病院に連絡し、緊急避難をした。リーダー20名による子供たちと荷物の移動は降雨の止み間を図りながら明け方の5時近くまで続いた。その後の2日間は2つのグループに分かれ、宮原公民館と杵塚農園とに別れての行動となってしまった。

# 「命のつながり」を伝えたい 里楽キャンプ プログラム

## 第1日目



開校式 はじまりはじまり



不動明王からの挑戦状



農体験 (合鴨農法)



竹-食器づくり (みんなで協力)



鳥絞め (命のつながりを伝える)



不動明王 (不動峡)

## 第4日目



くず採り

くず採り



台風一過の青空



閉校式 山田校長先生のお話

写真撮影：提供 石井雅義カメラマン



水路探険



浄化装置づくり  
キャンプで川を汚さない

## 第2・3日目



不動峡探険



台風のため増水した瀬戸川 (露天風呂)



瀬戸川クリーン キャンプ地の清掃



リーダーからの贈り物 ともだちになるために

# せと川 なるほど講座 第6回 夏休み親子 生きもの見つけ隊 (藤枝市寺島)

## 「弘法様の淵でさかなとりと水辺散策」

(社) 藤枝法人会の主催、共催として瀬戸川フォーラム NPO法人里の楽校で平成15年7月28日(月)に瀬戸川の赤坂橋(弘法淵)から助宗橋にかけて「夏休み親子 生き物見つけ隊」を開催しました。

当日、参加する親子80名は夕暮や虫かごを持って朝8時30分に寺島河川敷公園に集合しました。

NPO法人里の楽校理事長の山田辰美先生の開式のお話に続き初めての子供たちが打ち解け合うようにアイスブレイクとしてネイチャーゲームの「私はだれでしょう」(自分の背中につけた生き物カードをいろんな人に質問をしながら答えを見つけるゲームです)を行いました。

その後8班分かれてガキ大将(瀬戸川フォーラムや里の楽校学生ボランティアスタッフ)に連れられて、瀬戸川の散策に出かけました。

最も下流の弘法話を聞き、今はに思いを巡らしモで魚捕りをして寺島の河川敷の木に登った戸川のヨモギ石ブー笛づくりなわれました。

また、班別に分けて、道すがらに(シュロ縄づくり、カラムワの葉で生き物授しました。

地域の人々が戸川の生き物を「瀬戸川水族バカリ、アオダスツポン、メダ上のピオトープ

### 瀬戸川フォーラムの目的

1. 流域の自然の保全と文化の振興を図る。
2. 流域を中心に活動する市民の交流をすすめる、流域の望ましい姿を考える。
3. 子供たちの健全な成長にとって重要なふるさととの自然や文化に触れる環境や機会を設ける。



いきもの見つけ隊 開式



アイスブレイク 私はだれでしょう



瀬戸川でさかなとり



イタドリブー笛



木登り



ヤナギの木でターザンごっこ



お地蔵さんにお祈り



瀬戸川水族館 アオダイショウ

シの葉でつぼう、び見立て遊びなど) 伝

守るお地蔵さんや瀬見ることができる館に立ち寄り、ヒイショウ、カメ、カ等々の生き物や屋まで見ることができました。

あっという間に午前12時の解散時間でした。子供たちは沢山の生き物を思い出に始まったばかりの夏休みを過ごしたことでしょ